

学力向上プラン

目指す生徒像

- (1) 自ら考え、学び、自他の良さに気付く生徒 【良さに気付く力(創造)】
- (2) 自らの考え・主張を自分の言葉で伝えられる生徒 【伝える力(発信)】
- (3) お互いに認め合い、助け合う生徒 【関わる力(協働)】
- (4) 将来の夢や希望を持ち、自主的にその実現のために努力できる生徒 【挑戦し、やり抜く力(挑戦)】

到達する目標

- ・基礎的・基本的な知識・技能を身につけている生徒(単元テストなどで検証)
- ・様々な情報や技術を活用し、自分の考えをわかりやすく表現できる生徒
(単元のまとめ・振り返りなどで検証)
- ・身につけた知識・技能をいろいろな場面で生かそうとする生徒
(総合的な学習の時間のレポート・発表などで検証)

具体的な取り組み

学力向上ロードマップ
学習サポートの充実
自主学习ノートの活用

具体的な取り組み

職業調べ・職場体験
地域活性化プロジェクト
生徒集会・縦割り団活動
ボランティア活動

②聴く技術

⑤論理的思考の技術

①話す技術

⑬説得の技術

⑥論証の技術

⑧説明の技術

⑫交渉の技術

④読む技術

⑩討論・議論の技術

⑨描写の技術

⑭発表の技術

⑦推論の技術

⑪主張の技術

⑮分析・解釈の技術

⑯批評の技術

③書く技術

各教科の見方
考え方

探究的な見方
考え方

基礎基本の定着
各教科の見方考え方の共有
授業改善
ICT機器の活用

総合的な学習の時間
STEAM教育
各種行事
地域や保護者との連携

実態(学調・学テ・アンケートより)

情報を的確にとらえる力が弱い・自分の考えをまとめる力が弱い・自分の考えを伝える力が弱い

生活環境・習慣

家庭学習の時間が短い・ライン等のSNSの時間が長い・将来の夢や目標を持つ生徒が少ない